

番 号	16請願第3号 (厚生付託)
受理年月日	平成16年 2月26日
件 名	国民健康保険税の引き上げに反対することについて
提 出 者	三鷹社会保障推進協議会 会長 三瓶 和義
紹介議員	岩田 康男、杉本 英騎
要 旨	
〔請願理由〕	
<p>長引く不況のもと、国保税の滞納もふえ、国民健康保険の制度の維持も危ぶまれる事態となっています。厚生労働省の調べでは、国民健康保険税の滞納者が昨年6月時点で前年同期から全国で43万世帯ふえ、過去最高の455万世帯になっています。東京では61万世帯と言われています。三鷹市でも年々滞納者がふえ、平成14年度は約5,400世帯(13%)が滞納になっています。</p> <p>相次ぐ保険税の値上げ、払いたくても払えない高い保険税、リストラなどによる解雇で国保に移る人がふえ保険税が支払えないケースもふえています。定職につけない若者の増加も、滞納がふえた原因となっています。</p> <p>一方、医療制度の大幅な改悪や介護保険制度の改定、税制の見直しなどにより、市民は日々の暮らしがぎりぎりの状態に追い込まれています。さらに、年金制度の「改革」で保険料の引き上げと給付の大幅削減が押しつけられようとしています。</p> <p>このようなときに、低所得者の打撃の大きい1人当たりの均等割を引き上げる値上げをすべきではないと考えます。よって、以下のとおりお願いいたします。</p>	
〔請願項目〕	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民健康保険税の引き上げを行わないこと。</li> <li>2 市議会で条例審議する前に、介護保険のときのように市報や説明会の開催などを通じて市民に説明する期間を取ること。</li> <li>3 国庫負担割合を引き上げるよう政府に対し、意見書を出すこと。</li> </ol>	